

## 福島県環境審議会第1部会（令和3年6月3日）における意見と対応

## 1 6月3日開催環境審議会第1部会での事前意見

No.	資料	該当ページ	項目	意見等	意見等への対応	修正したページ	担当課室	委員
1	3-1	—	—	予定では、パブコメを6月中旬からとっていますが、他の関係計画が計画中であることから、目標値の多くが空欄となっていますが、パブコメの要件に合致しているのでしょうか。	本計画の数値目標のほとんどが他の個別計画の数値目標を参照しており、各個別計画でパブリックコメントを行い、県民の皆様のご意見を反映いたします。	—	環境共生課	河津委員
2	3-3	—	—	一般廃棄物に占める食品系ごみの割合 といった数値も目標にできればと思います。（一般廃棄物の中で重量で見ても大きな割合は食品系ごみです）	一般廃棄物に占めるちゅう芥類（食品系ごみ）の割合については市町村等により調査が実施されていますが、抽出調査による平均値であり、調査年度ごとの値にばらつきが大きいことから、現時点では数値目標としての設定は難しいと考えておりますが、今後検討してまいります。	—	一般廃棄物課	沼田委員
3	3-4	全体	—	福島県環境基本計画と福島県循環型社会推進計画で多くが重複しているように見受けられます。各計画がどういう位置づけかをきちんと示してほしいです。（資料2-3の31ページの写真と資料3-4の26ページの写真は同じなども目につきます）	「福島県環境基本条例」に基づき制定するのが「福島県環境基本計画」であり、「福島県循環型社会形成に関する条例」に基づき制定しているのが「福島県循環型社会形成推進計画」となります。「福島県循環型社会形成推進計画」は「福島県環境基本計画」の個別計画です。「福島県環境基本計画」は本県の環境保全・回復に関する基本的な方針を示す計画であり、「福島県循環型社会形成推進計画」は当該計画を推進するため循環型社会形成に係る総合的な施策を示す計画となります。	—	生活環境総務課 環境共生課	沼田委員
4	3-4	全体	—	地域循環共生圏の視点を重視する方向性は、ぜひ具体化を目指していただきたい。	再生可能エネルギーの地産地消や資源循環の推進等、地域循環共生圏形成につながる取組について、引き続きご意見をいただきながら取り組んでまいります。	—	環境共生課	崎田委員
5	3-4	全体	—	近年、3R+リニアブルが盛んに言われ、再生資源を再使用するサーキュラーエコノミーの重要性が強化されつつあります。特に希少金属やプラスチック分野で傾向は強く、自治体とリサイクル事業者の連携による再資源化強化に期待します。	ご意見を踏まえ、今後取り組んでまいります。	—	環境共生課 一般廃棄物課	崎田委員
6	3-4	6	第4章	自然環境や廃棄物などの環境問題に関して環境の保全が最優先される課題であると認識し→環境の保全を最優先して、自然環境や廃棄物処理の課題を認識し、	ご意見を踏まえ、「環境の保全が最優先されるべきものとして、自然環境の問題や廃棄物処理などの環境問題を認識し」に修正します。	6	環境共生課	渡邊委員
7	3-4	6	第4章	負荷をかけない社会→負荷をより低下した社会	ご意見を踏まえ、「負荷をより低減した社会」に修正します。	6	環境共生課	渡邊委員
8	3-4	6	第4章	ビジョン3の副題には、「連携」というキーワードを入れてはどうかと思います。例えば、「あらゆる主体の連携による・・・」。それに伴って、内容的にも連携を強調していただければと思います。	ご意見を踏まえ、「あらゆる主体やその連携による環境への負荷を低減するライフスタイル・社会経済システムの実現」に修正します。併せて、ビジョン3の説明文にも連携について盛り込むように修正します。	6, 41	環境共生課	大迫委員
9	3-4	9	第6章 1(1)	SDGsの追加NO. 13, 14（以下にも追加を記載しますが、狭義にとらえるか広義にとらえるかによって異なると思います。できるだけ広義にとらえたほうが良いと考えました。ご検討ください。）	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主なSDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるようにします。	9	環境共生課	渡邊委員

No.	資料	該当ページ	項目	意見等	意見等への対応	修正したページ	担当課室	委員
10	3-4	9-10	第6章 1 (1)	現状の課題に土砂崩壊防止が掲げられていますが、これに対する施策が森林保全以外にありませんが、砂防工事など計画はないのでしょうか。(質問)	土砂災害防止のための治山ダムの設置や、土砂災害から人家等を保全するため、砂防えん堤や法面对策などの工事を計画的に実施しています。	—	森林保全課 砂防課	渡邊委員
11	3-4	11	第6章 1 (2)	(2) SDGsの追加NO. 2、8	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主なSDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるようにします。	11	環境共生課	渡邊委員
12	3-4	12	第6章 1 (2)	p30⑫にビニールなどの再利用が記載されていますが、農業生産方式の一つとして、農業資材の有効活用、再利用の記載が必要ではないでしょうか。(意見)	ご意見を踏まえ、農業用使用済プラスチックの適正利用とリサイクルの推進について、具体的な施策に記載することし、併せて数値目標も設定いたします。	12-13	環境保全農業課	渡邊委員
13	3-4	13	第6章 1 (3)	(3) SDGsの追加NO. 3	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主なSDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるようにします。	13	環境共生課	渡邊委員
14	3-4	14	第6章 1 (3)	【数値目標】 河川・湖沼の漁場環境保全等に取り組み人数が現況値から目標値が下回っている理由は何でしょうか。	現状維持を目標値のベースとしましたが、今後は取り組み人数の根拠となる内水面漁業協同組合の組合員が高齢化により減少することが見込まれるため、計画期間において若年層を中心とした新規加入者の促進により、ほぼ現状並みの人数を確保(12,000人「以上」)することとしております。	—	水産課	河津委員
15	3-4	18	第6章 1 (6)	SDGsのロゴが二つしかありませんが、14 海の豊かさや11 住み続けられるまちづくりにもつながるかと思えます。多様性の高い里山環境維持はそこに暮らす人々のおかげで成り立っています。暮らし続けるためには鳥獣害対策に取り組むことも必要ですし、生物多様性を地域に武器にした取組を考えていくことも必要と考えます。	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主なSDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるようにします。	18	環境共生課	今野委員
16	3-4	19	第6章 1 (7)	(7) SDGsの追加NO. 3、11、13、14	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主なSDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるようにします。	19	環境共生課	渡邊委員
17	3-4	20	第6章 1 (8)	(8) SDGsの追加NO. 3、11、13	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主なSDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるようにします。	20	環境共生課	渡邊委員
18	3-4	21	第6章 1 (9)	(9) SDGsの追加NO. 3、7、11	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主なSDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるようにします。	21	環境共生課	渡邊委員
19	3-4	24	第6章 2 (1)	1. 5°C→1.5°C (・半角表示)	ご意見を踏まえ、小数点のある数字の表記を見やすく表示します。	24	環境共生課	渡邊委員
20	3-4	26	第6章 2 (2)	(2) SDGsの追加NO. 13	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主なSDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるようにします。	26	環境共生課	渡邊委員
21	3-4	28	第6章 2 (3)	(3) SDGsの追加NO. 3、7、12、13	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主なSDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるようにします。	28	環境共生課	渡邊委員
22	3-4	28	第6章 2 (3)	数値目標に、公共交通機関の利用者数などを入れるべきだと思います	ご指摘を踏まえ、数値目標に公共交通機関利用者数(バス、JR、三セク鉄道等)を記載します。	29	生活交通課	沼田委員

No.	資料	該当ページ	項目	意見等	意見等への対応	修正したページ	担当課室	委員
23	3-4	29-31	第6章 2 (4)	食品ロス削減の視点も重視している点が貴重だと考えます。	ご意見ありがとうございます。今後しっかりと取り組んでまいります。	—	一般廃棄物課	崎田委員
24	3-4	30-31	第6章 2 (4)	具体的な施策・数値目標をカテゴリーに分けて整理して示してほしいです。	ご意見を踏まえ、現行計画と同様に「一般廃棄物に関する事」「産業廃棄物に関する事」「各種リサイクル等に関する事」に整理します。	30-32	環境共生課	沼田委員
25	3-4	33	第6章 2 (6)	(6) SDGsの追加NO.7	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主なSDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるようにします。	34	環境共生課	渡邊委員
26	3-4	36	第6章 2 (8)	(8) SDGsの追加NO.7, 9, 13	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主なSDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるようにします。	37	環境共生課	渡邊委員
27	3-4	37	第6章 2 (9)	(9) SDGsの追加NO.11	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主なSDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるようにします。	38	環境共生課	渡邊委員
28	3-4	38	第6章 2 (10)	(10) SDGsの追加NO.11	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主なSDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるようにします。	39	環境共生課	渡邊委員
29	3-4	42	第6章 3 (2)	(2) SDGsの追加NO.11	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主なSDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるようにします。	44	環境共生課	渡邊委員
30	3-4	45	第6章 4 (2)	(2) SDGsの追加NO.3, 4	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主なSDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるようにします。	46	環境共生課	渡邊委員
31	3-4	45	第6章 4 (2)	p45の「4 共通の施策」の(2)科学技術の振興において、環境創造センターの役割・機能を明示すべきと思います。現在は、放射能汚染問題への対処のウェイトが大きいです。今後のフェーズでは資源循環の仕組みづくりへの貢献も求められるように思います。	ご意見を踏まえ、環境創造センターについて追記します。	46	環境共生課 (環境創造センター)	大迫委員
32	3-4	46	第6章 4 (3)	「① 循環型社会の形成・・・産業廃棄物の排出抑制・・・を促進するための施策や森林環境の適切な保全及び・・・のための施策を推進します。」ですが、具体的な施策と言いつつながら施策の内容が分かりません。他の課題、例えば45ページの【具体的な施策】では、「①・・・再生可能エネルギー関連技術の開発を支援します。」や「②・・・技術開発を行います。」など施策の内容が具体的です。わかりやすい表現が良いと思います。	ご意見を踏まえ、産業廃棄物の排出抑制やリサイクルの推進を目的とする施設整備や排出抑制等の調査・研究を支援すること等、具体的な施策を追加します。	47	環境共生課	武石委員
33	3-4	46	第6章 4 (3)	p46の経済的措置については、近年のESG投資や地方創生における地方金融の役割もあり、県もコーディネート役として後押しが必要のように思います。	ご意見を踏まえ、中小企業等が廃棄物処理施設や省エネ設備の整備、電気自動車等の導入など省エネルギー対策等に取り組む際に必要な資金の融資のあっせん等、具体的な施策を追加します。	47	環境共生課	大迫委員
34	3-4	46	第6章 4 (4)	(4) SDGsの追加NO.3, 11, 14, 15	ご意見を踏まえ追加します。 なお、計画でのSDGsの表示にあたっては「関連する主なSDGs」という文言を追加し、分かりやすい計画となるようにします。	48	環境共生課	渡邊委員

No.	資料	該当ページ	項目	意見等	意見等への対応	修正したページ	担当課室	委員
35	3-4	50	第8章	p50の第8章 進行管理における「循環型社会形成庁内推進会議」の取組みには期待したいと思います。	関係部局と連携し、しっかりと取り組んでまいります。	—	環境共生課	大迫委員
36	3-4	61-66	資料2	物質フローの話は、この計画の冒頭に書くべきだと思います。このフローから、福島県のような課題が見えます。その課題にどう対処していくかという形で、現状を数値で踏まえながら、書いていってもらえればと思います。	ご意見を踏まえ記載します。	1	環境共生課	沼田委員

## 2 6月3日環境審議会第1部会での当日意見

No.	資料	該当ページ	項目	意見等	意見等への対応	修正したページ	担当課室	委員
1	3-4	—	—	市町村によってゴミの分別・回収の方法が違って非常に複雑であるため、周知の仕方を検討してほしい。	「福島県環境アプリ」の機能に、ごみ収集カレンダーの表示等があることもPRしていきます。	—	一般廃棄物課	武石委員
2	3-4	全体	—	SDGsの表記の仕方について、基本計画、教育計画、循環計画で統一してほしい。	ご意見を踏まえ「関連する主なSDGs」に統一します。	全体	生活環境総務課 環境共生課	渡邊委員
3	3-4	30	第6章 2(4)	「プラスチック容器の削減に向けて」とあるが、容器だけでなく包装も問題ではないか。「プラスチック容器包装の削減に向けて」というように修正してほしい。	ご意見を踏まえ「プラスチック製容器・包装」に修正します。	30, 33, 45	環境共生課 一般廃棄物課	沼田委員
4	3-4	30	第6章 2(4)	プラスチックのリサイクルだけでなく、プラスチックの少ない製品を購入する・購入を働きかける政策があってもよいのではないか。	マイボトル・マイカップの推進等に取り組んでいるところですが、再生素材やバイオプラスチックへの転換等、国が推進する施策も考慮しながら、今後、施策の検討を進めてまいります。	—	環境共生課 一般廃棄物課	沼田委員
5	3-4	30	第6章 2(4)	②のプラスチック容器削減の取組と、⑩の海洋プラスチック削減の取組は関連しているものなので、整理したほうがよいのではないか。	関連がある内容ですので、具体的な施策③、④とつなげて記載します。	30	環境共生課 一般廃棄物課	沼田委員
6	3-4	30	第6章 2(4)	6月からHACCPが義務化された。プラスチックについては昨年度から段階的に移行しており、使用が見直されている状況であるため、その点も施策に追加してもらいたい。	HACCP（食品衛生管理手法）を含む食品衛生法改正に係る「容器包装」の今後の取り扱いについては、現時点ではガイドライン改定など見直しの内容が明らかになっていませんが、ご意見を踏まえ、プラスチックの再生利用促進の観点から、食品容器製造業を含む製造業等から排出される廃プラスチックの再生利用の促進について計画に追加します。	31	産業廃棄物課	西村委員